

同時進行型



愛媛県伊予市立港南中学校  
河野 操

実践テーマ

教科書の内容に関する挿絵などを電子黒板に提示し、共通理解する。  
電子メールの内容を電子黒板に提示し、線を引きながら、その内容を理解する。

授業の進め方・ICTの活用の仕方

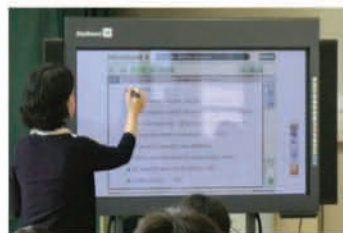
- 〈導入〉教科書に出てくる登場人物（2人）の挿絵とキーワードを提示し、前時までの振り返りを行う。（本文内容の確認）
- 〈展開〉教科書の本文を電子黒板に提示し、音声を聴いて音読練習をさせる。（音読練習）
- 〈まとめ〉電子メールの内容を提示し、大事な部分に線を引き、内容を理解させる。

本時の展開

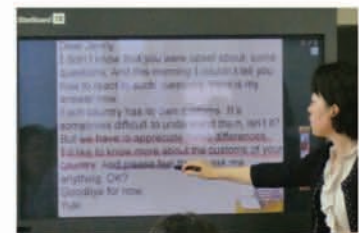
学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	前時までに学習した教科書の会話の内容を画像とキーワードでまとめて、学習を振り返る（PC教材①）。	●教科書の挿絵（開隆堂出版（株））・キーワード ●自作画像（英文） 使用ソフトウェア： PowerPoint®（Microsoft Corporation）
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新出単語を提示し、音声を聴きながらリピートして発音の練習をする（PC教材②）。</li> <li>・本文を提示し、音声を聴く。</li> <li>・本文を提示し、一文ずつ音声を聞きながら、リピートし、発音の練習をする。</li> </ul>	●デジタル教科書（開隆堂出版（株））
まとめ	・電子メールの内容を提示し、送信した人が伝えたい部分に線を引き、印をつける（静止画）。	●電子メール



キーワードを電子黒板に提示し振り返りを行う



タッチペンで一文ずつクリックする



大切な部分・伝えたい内容に線を引く

生徒の反応・効果

- ・教科書の本文提示とともに音声も再生できるので、クラス全員が目を確認しながら音読練習をすることができた。
- ・電子黒板上で線を引くことで、大切な部分の共通理解が容易にできた。
- ・効果音と一緒に画像を提示することで興味・関心が高まった。

活用のポイント

- ・動画等を用いて文法の復習をすると、よりテンポよく、楽しんで文法の練習ができる。
- ・電子黒板の画面の広さを考慮し、提示する英文の量と大きさを調節し、クラス全員が見える文字の大きさになるよう注意する。